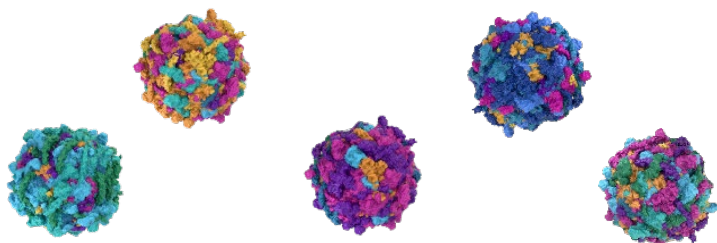


Seer ナノ粒子による質量分析計を用いた 高深度で網羅的なプロテオミクス解析技術のご紹介



セミナー概要:

日時 : 2026年3月6日(金) 14:00 - 15:00

開催形式 : ハイブリッド開催 (Zoom)

※本セミナーはOIST会場より中継いたします。

演者 : Max Kosok, PhD

– Field Application Scientist at Seer

※発表言語は英語です。

Proteomics Technical Seminar
Registration Page



↑ ご登録ページはこちら ↑
申込期限: 3月5日 (木)

講演内容:

血液、脳脊髄液をはじめとする臨床サンプルのプロテオミクス解析は、ヒト疾患におけるバイオマーカーの発見および検証のあり方を大きく変えつつあります。しかし、従来広く用いられてきたアフィニティベースなどの解析手法では、重要なシグナルを見逃してしまう可能性があるほか、あらかじめ設定した標的に依存するため新規バイオマーカー探索に限界があり、また網羅的かつバイアスのないプロテオーム解析を大規模に実施する際のスケラビリティにも課題がありました。

本セミナーでは、複雑な生体サンプルを対象に、高い再現性を保ちながら、ペプチドレベルで高深度・網羅的かつスケラブルなプロテオーム解析を可能にする革新的なプロテオミクスワークフロー「Proteograph ONE」をご紹介します。本技術は、独自開発のナノ粒子を用いたサンプル前処理のため、種を問わず適用可能で、全工程が自動化されており、これまでにない包括的なプロテオーム解析を実現します。

さらに、本技術の原理と特長に加え、神経変性疾患・がん・その他のトランスレーショナルリサーチ分野を含む多様な治療領域における、コホート研究での新規バイオマーカー探索への応用例についてもご紹介します。

演者:

Max Kosok, PhD – Field Application Scientist at Seer



Max Kosokは、Seer社のFASとして、アジア太平洋地域の研究者と連携し、プロテオミクス分野における高付加価値な研究成果の創出を支援しています。アカデミアおよび産業界の双方での経験を有し、タンパク質解析、ワークフロー最適化、実験戦略の立案に関する深い専門知識を強みとしています。

輸入販売元

 **KIKO-TECH**
キコーテック株式会社 事業開発部

本社 大阪府箕面市船場東三丁目4番17号 箕面千里ビル
〒562-0035 TEL 072(730)6790 FAX 072(730)6795
東京支社 神奈川県川崎市中原区新丸子東三丁目1200番地 KDX武蔵小杉ビル
〒211-0004 TEL 044(430)3245 FAX 044(433)4390

<https://www.kiko-tech.co.jp/>



本ウェビナー、製品に関するお問い合わせ先:

キコーテック株式会社 中島 (nakajima@kiko-tech.co.jp)